

## N フレンズ～サマーフェスタ 2017～を開催いたしました

7月23日（日）、N フレンズが東京都内、神奈川県私立中学校にて行われました。

N フレンズは、日能研の学びを経て、現在中高一貫校に進学している卒業生と、今日能研で学んでいる子どもたちが、直接対話ができるイベントになります。そこで交わされる会話はまさに多種多様です。授業のこと、課外活動、部活動のこと。卒業生と日能研生、そして時には保護者も巻き込みながら、当日は熱気のもった会話が教室の中を飛び交います！今回はそんな N フレンズをご紹介します。



### ブースの準備をするのは卒業生！

朝早くから卒業生は、自分が進学した学校を紹介するブース（教室づくり）の準備に入ります。ただ、この準備はすべて卒業生が行います。日能研の職員はサポートをするだけです。



「どうやったら自分の学校に興味をもってくれるかな？」「どうすれば自分の学校のことをより伝えることができるかな？」

色々なことを考えながら、準備は着々と進んでいきます。

黒板いっぱい学校名や校章を書く卒業生もいれば、教室の入り口に進学した学校の部活動の名前をすべて掲示する卒業生もいます。自分が日能研で学んだことを伝えるために、日能研で使っていたノートやテキストを展示している卒業生もいます。日能研生を迎える時間になった時には、今年も各卒業生それぞれの工夫・想いのこもったブースが完成していました。

### 新たな私学との出会い

そんな卒業生の準備を経て、N フレンズは始まります。日能研生は会場 MAP を片手に、自分の気になる・質問してみたい学校のブースへ向かいます。すでに質問する学校を決めていたのか、保護者のそでを引っ張りながら、ブースに向かう子どもの姿がたくさん見受けられました。一方、ブースに向かう前に、会場のある掲示物を、じっくりと読んでいる日能研生もいます。

卒業生がこの日に向け準備した「ウェルカムメッセージ」が掲示されていました。

卒業生が、日能研生に向けて自分の進学校を紹介する直筆のメッセージです。

その日能研生は、たくさんあるメッセージを一通り読み、「ここに行ってみよう！」と母親に伝え、ブースに向かって行きました。新しい私学との出会い、そして魅力の発見がこの N フレンズの醍醐味の一つだと思います。

その後は、各ブースで卒業生と日能研生の会話が飛び交います。去年まで日能研生だった卒業生に質問することで、私学に行く自分自身をイメージするきっかけになったのでしょうか

「先輩も夏は大変だったらしい…僕もがんばろう」「ますます〇〇中学の水泳部に入りたいと思った」

「私も来年進学して、N フレンズで話したいと思いました！」など、質問を終えて少し満足げな日能研生からの感想になります。

今年も卒業生そして日能研生それぞれの成長をみることができた1日となりました。

<本件に関するお問合せ先>

日能研本部 TEL : 045-473-2311 / FAX : 045-475-0544 / e-mail : pr@nichinoken.co.jp

